★★★★★令和4年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

（単位：千円）

都道府県名	山梨県	電話番号	0556-66-3402
地方公共団体名	南部町	メールアドレス	
都道府県・市町村コード（5桁）	19366		
担当部局課名	企画課		
担当者氏名			

交付対象経費		
国のR3予算分（交付限度額①、②、③、④）		80,923
	地方単独事業費	80,604
	国庫補助事業費	319
国のR4予算分(R4.4.28)（交付限度額⑤）		41,786
	地方単独事業費	41,786
	国庫補助事業費	–
国のR4予算分(R4.9.20)（交付限度額⑥）		35,471
	地方単独事業費	35,471
	国庫補助事業費	–
国のR4予算分（交付限度額⑦）		–
	地方単独事業費	–
	国庫補助事業費	–

通常分 既配分額（国のR3予算・交付限度額①、②、③、④）	80,630	通常分　交付限度額① （令和3年度本省繰越分）（国のR3予算）	64,901
通常分 既配分額（国のR4予算・交付限度額⑤）	41,786	通常分　交付限度額② （令和4年1～3月補助裏分）（国のR3予算）	1,800
重点交付金分 既配分額（国のR4予算・交付限度額⑥）	35,471	通常分　交付限度額③ （令和4年4月以降補助裏分）（国のR3予算）	290
通常分 既配分額（国のR4予算・交付限度額⑦）	–	通常分　交付限度額④ （令和4年4月28日通知）（国のR3予算）	13,929
通常分　今回配分予定額 （国のR3予算・交付限度額①、②、③、④）	290	小計　通常分　交付限度額①+②+③+④ （国のR3予算）	80,920
通常分　今回配分予定額 （国のR4予算・交付限度額⑤）	–	通常分　交付限度額⑤ （令和4年4月28日通知）（国のR4予算）	41,786
重点交付金分　今回配分予定額 （国のR4予算・交付限度額⑥）	–	重点交付金分　交付限度額⑥ （令和4年9月20日通知）（国のR4予算）	35,471
通常分　今回配分予定額 （国のR4予算・交付限度額⑦）	–	通常分　交付限度額⑦ （令和4年12月補助裏分）（国のR4予算）	–
通常分　配分予定額計 （国のR3予算・交付限度額①、②、③、④）	80,920		
通常分　配分予定額計 （国のR4予算・交付限度額⑤）	41,786		
重点交付金分　配分予定額計 （国のR4予算・交付限度額⑥）	35,471	本省繰越希望額 （R4予備費により措置された通常交付金分交付限度額⑤に係る希望額）	
通常分　配分予定額計 （国のR4予算・交付限度額⑦）	–	本省繰越希望額 （R4予備費により措置された重点交付金分交付限度額⑥に係る希望額）	
配分予定額計	158,177	本省繰越希望額 （R4補正予算により措置された補助裏分（法定率事業に限る）交付限度額⑦に係る希望額）	
移替先	総務省	交付限度額計	158,177

No.	国の予算年度	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	所管	交付金の区分	コロナ感染症への対応として必要な事業	経済対策との関係	対象外経費に臨時交付金を充当していない	種類	⑨を選択した場合、より効果があると考える理由	A 総事業費	B 交付対象経費	B' 国のR3予算分（交付限度額①、②、③、④）	B'' 国のR4予算分（交付限度額⑤）	B''' 国のR4予算分（交付限度額⑥）	B'''' 国のR4予算分（交付限度額⑦）	C 国庫補助額	D その他（一般財源や補助対象外経費等）	事業の概要①②③④を必ずそれぞれの項目毎に明記 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	協力要請推進枠又は検査促進枠の地方負担分に充当	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	事業始期	事業終期	成果目標（可能な限り定量的指標を設定）	地域住民への周知方法（HP, 広報紙など）	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和５年３月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分
											合計	174,684	158,180	80,923	41,786	35,471	–	280	16,224												
1	R3	単	–	公共施設等感染防止対策用品整備事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	–		1,726	1,725	1,725					1	①町立保育所、町立医療機関利用者の新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、備品を整備する。 ②空気清浄機設置 ③2保育所（4教室×中型1台）、医療センター（DEˇ×中型2台、2診察室＋1処置室＋1事務室×小型1台）、診療所（DEˇ×中型1台、1診察室＋1処置室＋1事務室×小型1台） 中型：106,000円×11台=1,166,000円、小型：79,900円×7台=559,300円　合計1,725,300円 ④町立保育所、町立医療センター、町立診療所	–	–	–	–	R4.6	R5.2	感染者数ゼロ、クラスターを出さない。	広報紙、FM告知端末（町内放送）				R4補正（地）
2	R3	単	–	南部町簡易水道事業特別会計繰出し補助事業		通常交付金	○	③-Ⅰ-5. 生活・暮らしへの支援	○	–		58,738	58,000	58,000					738	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町民や事業者等の負担軽減を図るため、上水道の基本料金及び水道料を減免する。 ②南部町簡易水道事業特別会計に繰出し、一般世帯及び事業者等（官公庁を除く）の水道料減免に係る費用。 ③3期分(6月～11月分の6カ月)合計58,738,000円 6・7月分≒19,580,000円、8・9月分≒19,579,000円、10・11月分≒19,579,000円 ④南部町簡易水道事業特別会計	–	–	–	–	R4.6	R5.1	町内における一般世帯及び事業者等（官公庁を除く）を合わせて、3,291世帯の経済的支援を図る。	広報紙、FM告知端末（町内放送）				R4補正（地）
3	R4	単	○	【第4弾】ふるさと支援がんばろう商品券事業（R4物価高騰予算分）		通常交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	–		41,786	41,786		41,786					①コロナ禍において、原油価格・物価高騰の影響を受けた生活者と、事業者を支援するため、町内の事業所で利用できる商品券を、町民ひとり1万円分配付し、家計支援と町内での消費喚起を促し、地域経済の活性化を図る。商品券利用期間R4.10月～R5.1月末まで。 ②③事業費合計　77,124,000円（うち、R4予算分41,786,000円） ・報酬908,000円（会計年度任用職員報酬900円×7H×22日×6ヶ月=831,600円、ﾊﾟｰﾄ　900円×6H×14日=75,600円） ・消耗品200,000円　（封筒3,200枚×33.5円×1.1=114,235円、事務用品85,765円） ・印刷製本費1,979,000円　（商品券7,200人×234円×1.1=1,853,280円、チラシ3,100世帯×30円×1.1=102,300円、 商品券取扱店証300店×70円×1.1=23,100円） ・郵便料（商品券発送、取扱店募集、連絡通知）1,863,000円 ・振込手数料（商品券利用可能事業所）174,000円 ・負補交付金7,200人×10,000円＝72,000,000円 ④全住民	–	–	–	–	R4.7	R5.3	商品券使用率95%以上、取扱店舗数の増加を図る。	広報紙、FM告知端末（町内放送）				R4補正（地）
4	R3	単	○	【第4弾】ふるさと支援がんばろう商品券事業（R3予算分）		通常交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	–		32,338	20,879	20,879					11,459	①コロナ禍において、原油価格・物価高騰の影響を受けた生活者と、事業者を支援するため、町内の事業所で利用できる商品券を、町民ひとり1万円分配付し、家計支援と町内での消費喚起を促し、地域経済の活性化を図る。商品券利用期間R4.10月～R5.1月末まで。 ②③事業費合計　77,124,000円（うち、R3予算分32,338,000円） ・報酬908,000円（会計年度任用職員報酬900円×7H×22日×6ヶ月=831,600円、ﾊﾟｰﾄ　900円×6H×14日=75,600円） ・消耗品200,000円　（封筒3,200枚×33.5円×1.1=114,235円、事務用品85,765円） ・印刷製本費1,979,000円　（商品券7,200人×234円×1.1=1,853,280円、チラシ3,100世帯×30円×1.1=102,300円、 商品券取扱店証300店×70円×1.1=23,100円） ・郵便料（商品券発送、取扱店募集、連絡通知）1,863,000円 ・振込手数料（商品券利用可能事業所）174,000円 ・負補交付金7,200人×10,000円＝72,000,000円 ④全住民	–	–	–	–	R4.7	R5.3	商品券使用率95%以上、取扱店舗数の増加を図る。	広報紙、FM告知端末（町内放送）				R4補正（地）
5	R4	単	○	子育て世帯応援給付金事業		重点交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援		36,474	32,471			32,471			4,003	①コロナ禍において、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている子育て世帯を応援するため、高校生以下の子ども一人あたり50,000円を給付する。 ②③事業費合計　36,474,000円 ・消耗品40,000円（封筒15,400円、ﾃｰﾌﾟのり5,280円、ﾌｧｲﾙ等19,320円） ・郵便料127,000円（申請120円×424通＝50,880円、返信・決定・不備未申請94円×808通＝75,432円） ・振込手数料57,000円（110円×434件＝47,740円、組戻880円×10件＝8,800円） ・補助金50,000円×725人＝36,250,000円 ④高校生以下の子どものいる世帯	–	–	○	–	R4.11	R5.3	対象者への給付率100%	広報紙、HP				R4補正（地）
6	R4	単	○	【第4弾】ふるさと支援がんばろう商品券事業（R4重点交付金予算分）		重点交付金	○	④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援	○	③消費下支え等を通じた生活者支援		3,000	3,000			3,000				①コロナ禍において、原油価格・物価高騰の影響を受けた生活者と、事業者を支援するため、町内の事業所で利用できる商品券を、町民ひとり1万円分配付し、家計支援と町内での消費喚起を促し、地域経済の活性化を図る。商品券利用期間R4.10月～R5.1月末まで。 ②③事業費合計　77,124,000円（うち、R4重点交付金予算分3,000,000円） ・報酬908,000円（会計年度任用職員報酬900円×7H×22日×6ヶ月=831,600円、ﾊﾟｰﾄ　900円×6H×14日=75,600円） ・消耗品200,000円　（封筒3,200枚×33.5円×1.1=114,235円、事務用品85,765円） ・印刷製本費1,979,000円　（商品券7,200人×234円×1.1=1,853,280円、チラシ3,100世帯×30円×1.1=102,300円、 商品券取扱店証300店×70円×1.1=23,100円） ・郵便料（商品券発送、取扱店募集、連絡通知）1,863,000円 ・振込手数料（商品券利用可能事業所）174,000円 ・負補交付金7,200人×10,000円＝72,000,000円 ④全住民	–	–	–	–	R4.12	R5.3	商品券使用率95%以上、取扱店舗数の増加を図る。	広報紙、FM告知端末（町内放送）				R4補正（地）
7	R3	補	–	学校保健特別対策事業費補助金	文部科学省	通常交付金	○	③-Ⅰ-3. 感染防止策の徹底	○	–		622	319	319				280	23	①学校等における感染症対策等支援事業。学校において、児童生徒・教職員等が、学校教育活動を円滑にするため、衛生管理、3密回避等、感染症対策に必要な物品等を整備する。 ②感染症対策に必要な物品の購入に係る支援事業費（国庫補助限度額1校70,000円、補助率1/2）、消耗品、備品が対象） ③栄小：事業費169,000円　備品169,000円 睦合小：事業費153,000円　消耗品20,000円、備品133,000円 富沢小：事業費150,000円　備品150,000円 南部中：事業費150,000円　備品150,000円 合計622,000円 ④町内4校	–	–	–	–	R4.12	R5.3	クラスターを出さない。	HP				R4補正（国）
8																																
9																																
10																																
11																																
12																																